

議会運営委員会会議録

(令和3年8月6日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会運営委員会会議録

本日の会議 令和3年8月6日(金)
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	山下正敏	副委員長	鷹野正志
委員	嘉喜山茂	委員	石川秀夫
委員	金繁典子	委員	那須芳人

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長	原田達也	副議長	佐々木史仁
----	------	-----	-------

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	局長補佐	小松一恵
--------	------	------	------

説明のため出席した者

(総務課) 課長	浅海宏貴	(企画財政課) 課長	立花慶司
-------------	------	---------------	------

本日の委員会に付した案件

- (1) 議事日程について
- (2) 議案の概略説明とその取扱いについて
- (3) その他

開会	9時57分
閉会	10時07分

○鷹野副委員長 皆さんおはようございます。

定刻よりちょっと2、3分前ですが、全員おそろいなので今から議会運営委員会を開催いたします。

まず、委員長挨拶をお願いします。

○山下委員長 おはようございます。

議会運営委員会の招集をしましたところ、全員の出席をいただきありがとうございます。

本日の議会運営委員会は、8月12日に行われる。臨時会についての議事日程とその議案についての協議です。よろしくをお願いします。

今、東京オリンピック2020を開催して、本当に日本選手の戦いに熱い思いで応援をしております。私ごとではありますが、テレビに向かって念力で勝利を送っておりますので、皆さんあと3日ではありますが、皆さんもぜひ熱い応援をお願いします。それでは、早速でございますが協議に入りたいと思います。

初めに、議事日程について、会議録署名議員は7番の金繁議員、8番野鷹野議員です。会議の日程は1日間の8月12日です。続きまして、議案の概要説明とその取扱いについて、理事者提案に関するもの3案で契約関係が2案、補正予算が1案です。最初に、総務課長から契約の議案についての説明を求めます。

浅海総務課長。

○浅海総務課長 はい。それでは私のほうから、契約議案2件について説明させていただきます。

まず第48号議案、公用車（愛南バス購入契約その1）について、御説明をいたします。

この公用車の購入は、本年度の6月補正予算に計上しております事業でありまして、来年度から運行を開始する予定であります。コミュニティーバスの久良線及び西海線で使用するための車両を購入するものであります。車両装備附属品等については、2ページ記載のとおりであります。車両の基本的仕様は25人乗り、ショートボディー同等品以上としております。

本契約は、7月20日に入札執行いたしました。その予定価格が700万円を超えており、議会の議決が必要なため提案するものであります。

契約の内容については、1の契約の目的は、公用車購入事業（愛南バスその1）、2の契約の方法は指名競争入札により契約、3の契約金額は809万2,890円、4の契約の相手方は愛南町御荘平山945番地2 有限会社平山自動車代表取締役宮田進であります。納期については、令和4年3月9日を予定しております。

次の第49号議案、公用車（愛南バス購入契約その2）についても、同車種の車両購入事業でありまして、契約も全て同様ですので、内容の説明は割愛させていただきます。

この2件につきまして、当日は、私が提案説明を行います。

以上で説明を終わります。

○山下委員長 ただいま説明が終わりました。2件、2案について質疑はございませんか。

ないようですので次に移ります。

次に、企画財政課長から補正予算関係等について説明を求めます。

企画財政課長。

○立花企画財政課長 はい。それでは、私のほうから第50号議案、令和3年度愛南町一般会計補正予算（第5号）について説明をいたします。

補正予算書の7ページをごらんください。

今回の補正予算は、7月18日の豪雨に伴う災害等への早急な対応をするため、歳入歳出それぞれ7,140万円を追加し、総額を149億8,550万3,000円とするものであります。

それでは、内容について歳出から説明しますので、19ページをごらんください。3款民生

費、1項社会福祉費は養護老人ホーム南楽荘霊安室改修工事、44万4,000円の追加。4款衛生費、2項清掃費は海岸漂着物等地域対策推進事業に、廃棄物処理手数料ほか155万1,000円を追加しております。11款災害復旧費、1項農林水産施設災害復旧費は、農業用施設災害復旧事業（単独）に広域農道南側線の地滑りに係る測量設計委託料ほか、324万5,000円を2項公共土木施設災害復旧費、道路橋梁災害復旧費は、道路災害復旧事業（単独）に測量設計委託料450万円を、21ページ、河川災害復旧費は、西敦盛川の河川災害復旧事業に係る測量設計委託料250万円をそれぞれ追加しております。14款予備費は、早急に災害対応する事業に4,300万1,000円を充用したことにより予備費を3,000万円追加しております。

次に、歳入について説明しますので、17ページにお戻りください。18款繰入金、2項基金繰入金は、財政調整基金繰入金7,140万円を追加しております。

当日は、木原副町長が提案説明をいたします。

以上で説明を終わります。

○山下委員長 ただいま説明が終わりました。この件について質疑はございませんか。

質疑ありませんか。

ないようですので、次に移ります。

議会提案に関するものはございません。

次に、議案の審議方法は、一括提案は第48号議案と第49号議案の公用車愛南バス購入契約のその1とその2については、契約内容が同じであるため、一括提案とし質疑は別々に行うということによろしいですか。

（「はい」と言う者あり）

○山下委員長 はい。続きまして、補正予算の審議のほうを、第50号議案、一般会計補正予算（第5号）については、歳出歳入それぞれ全般を通じて質疑を行うということによろしいですか。

（「はい」と言う者あり）

○山下委員長 はい。それで、これで全協議が終わったんですが、次にその他。その他何かございませんか。

事務局のほうから何かありませんか。

事務局のほうもないということなので、短い時間ですが何かあれば、議運に対しても、委員の方ありませんか。

○鷹野副委員長 一つかまいませんか。

○山下委員長 はい、どうぞ。

○鷹野副委員長 バスのことなんですけど、今こういうバス結構あると思うけど、その会社です、今回日野やけど。

大体今、日野が多いんですか。

○山下委員長 はい。浅海総務課長。

○浅海総務課長 日野と対象車はトヨタの車があるらしいんですけど、トヨタのほうがちよっと価格が高いということで、どうしても落札をするのは日野のほうになるようです。

○山下委員長 はい。石川委員。

○石川委員 このバスです。電気自動車とか、水素燃料とか、次のときに、値段はかかるんですけど、そういうエコを重点とした、新しい宣伝にもなると思うんで、補助金も多分かなりあると思うんですけど、その辺りの検討はされるつもりはありますか。

○山下委員長 浅海総務課長。

○浅海総務課長 6月の多分定例会でも答弁をさしてもろたんなんですけど、熊本市が電気のバスを採用しとるということで、費用がまだ価格的に高いということで、導入検討はもちろん石川委員が言われるようにすべきだと思うんですけど、すぐにちよっと導入というふうには

いかないと思います。

検討を進めてまいりたいと思います。

水素燃料のほうは、ちょっとそこら辺調査研究にまだかかってないです。はい。

○**山下委員長** ほかにないようでございますので、これで議会運営委員会を終わらせていただきます。

どうもお疲れさんでした。

議会運営委員会委員長